

山梨県自主防犯ボランティア団体連絡協議会連合会研修会を開催しました。

平成25年12月6日、甲府市の「かいてらす」において、山梨県自主防犯ボランティア団体連絡協議会連合会の研修会を開催しました。

研修会では、県内の自主防犯ボランティア団体を代表して、北杜市の「高根警察官駐在所ふれあい連絡会」の会長麻川陽三氏が「気楽に、気長に、みんなの力で防犯パトロール」と題し、昨年10月から取り組まれている「青色防犯パトロール」について、その準備段階、実際に活動を開始してから感じた防犯上の問題点などをお話ししていただきました。

引き続き行われた研修会の分科会では、8名程度の5グループに分かれで討議を行っていただきました。普段、他の自主防犯ボランティアの方と話し合う機会はあまりないところから、日々の活動で苦労している点や工夫している点などについて、貴重な意見を聞くことができる機会となったようです。



県内で活躍中の防犯団体の方々を紹介します 新田小・児童見守りボランティアの会《甲府市》



新田小・児童見守りボランティアの会は、全国で児童を狙った凶悪な犯罪が発生したことを受け、地区的自治会連合会の呼びかけにより、平成17年に発足したスクールガードを中心にして児童の見守り活動を開始しました。

平成19年には「新田地区安全安心なまちづくり推進協議会」として、設置要綱などを整備して本格的な活動を開始するとともに、平成22年現在の名称に改称し、自治会連合会に登録している全ての団体の長と一般ボランティアの計69人がメンバーとして活動しています。発足当初は、「子どもを守るのは親ではないか」「警察のかわりをするのか」などの誤解もあったそうですが、見守り活動を続けていくうちに、しだいに「地域の子ども達を地域の住民で守る」という意識が住民の間に広がっていき、活動もしやすくなっていたそうです。

児童の見守り活動は、急な用事でできなくなってしまっても、代役を立てたりする必要はなく、「自分にできる範囲で」をモットーとしていて、自主的な参加を促すことにより、活動は自然と定着していったそうです。同会は、児童に対する犯罪の多い下校時間の見守りに力を入れているのが特徴で、低学年の子ども達には付き添って帰宅するなど、時間帯や見守りの対象に合わせたきめ細やかな対応をしていると感じました。新田小学校とも緊密に連携しており、登下校の時刻などの基本的な情報はもちろんのこと、双方とも気になった点は連絡し合って、情報の共有に努めているそうです。また、学校は運動会などの行事の際、ボランティアの方を招待しており、児童達とのふれあいや成長を見られることは活動を続けていく大きな活力になっているそうです。

兵道会長さんの「この子達が大きくなって、大人になったら地域の子ども達を守るようになってくれるのが夢です」との言葉に、自主防犯ボランティア活動を継続していくことの困難さや大切さが表現されていると感じました。



パトロールだより

安全・安心なまちづくり 山梨県民大会が開催されました



話ししていただきました。

中学生防犯弁論では、第33回少年を非行から守る中学生防犯弁論大会最優秀者である富士川町立増穂中学校3年生の渡辺理紗子さんが、「SOSに耳を傾けて!」と題して、いじめられている人のSOSに周囲が気付いてあげることの大切さについて発表していただきました。

大会は、甲府市中心街みかじめ料縁切り同盟代表の清水明さんが「大会宣言」を読み上げ、拍手で採択されて幕を閉じました。



平成25年度 安全・安心なまちづくり表彰受賞団体

- ◎朝日地区安全・安心なまちづくり推進協議会
- ◎甲斐市老人クラブ連合会
- ◎神金地区老人クラブ

- ◎新田小・児童見守りボランティアの会
- ◎住吉地区みまもり隊
- ◎ながつかパトロール隊

被害者支援センター「やまなし」を紹介します!

「公益社団法人被害者支援センター「やまなし」は、犯罪や事故等の被害者やそのご家族、ご遺族に対して、精神的なケアを行うなど、被害者の方の早期の立ち直りを支援するとともに、県民全体に被害者らに対する思いやりを広める活動を通して、安全・安心な社会づくりを目的としており、山梨県公安委員会が指定する「犯罪被害者等早期支援団体」に指定されています。

犯罪・交通事故等の被害で
悩んでいませんか?
私たちにお電話ください

電話相談
相談無料
フ リ ジ は ハ ロ ー ニ コ ニ
055(228)8622

受付:10:00~16:00(土・日・祝日は除く)

※秘密は厳守されます。相談の内容は一切外に漏れることはございません。

※お名前、話したくないことを無理にお聞きすることはございません。

